

## 当面の検討課題（案）

(社会保障制度改革国民会議報告書やこれまでの議論などを踏まえ、制度横断的な観点から整理したもの)

### 1. 人口の「高齢化」に対応する社会保障

(検討の視点)

- ・社会保障における高齢者の概念の再整理 (cf. 「年齢別」⇒「負担能力別」)
  - ・年齢にかかわらず、働くことができる経済社会システムづくり
  - ・地域の「互助」や支援ネットワークなど、高齢者が安心して生活できる環境整備 (cf. 地域づくり・まちづくり)
  - ・複数の疾患を抱える高齢者が身近な医師を受診することを促す体制の構築
  - ・高齢期の就労と年金受給の在り方
- 等

### 2. 「経済・財政」と両立する社会保障

(検討の視点)

- ・給付と負担のあり方(給付と負担のバランス、給付の効率化・適正化、負担の公平化、費用対効果等)
  - ・経済・財政の展望と社会保障の持続性確保
  - ・医療・介護従事者の確保、医療・介護の質の評価や技術革新
  - ・国・地方・企業等それぞれの役割と機能のあり方
- 等

### 3. 「地域に相応しいサービス提供体制の構築」や「地域づくり・まちづくり」に資する社会保障

(検討の視点)

- ・病床機能の分化・連携や地域包括ケアシステムと地域づくり・まちづくり
  - ・福祉・子育て支援を含めた支え合いの仕組みとハード面、ソフト面におけるまちづくり
- 等

#### **4. 「女性や高齢者の活躍」や「様々な働き方」と調和する社会保障**

(検討の視点)

- ・被用者保険の適用拡大等、様々な働き方と調和した制度の構築
- ・働き方を問わず子育てができる環境の整備
- ・少子化対策に係る財源確保と取組強化
- ・人生の各ステージで女性が活躍できる社会づくり・環境整備

等

#### **5. きめ細やかな「セーフティネット機能」を発揮する社会保障**

(検討の視点)

- ・低所得者をより適切に把握する仕組み (cf. 年金課税の取扱い)
- ・資産を含め負担能力に応じて負担する仕組み (cf. 番号制度の活用)

等

#### **6. その他「制度横断的」な課題**

(検討の視点)

- ・医療と介護の連携(提供者間のネットワーク化、給付と負担の整合)
- ・介護保険と障害者支援、医療保険と生活保護、年金と生活保護等、隣接した制度間の見直し
- ・社会保障教育

等